

東日本大震災復興支援



がんばろう日本! つなごう音楽で!
～カワイは「日本の元気」を応援します～

チャリティーコンサート at カワイ表参道

6月7日(火) 12:00~13:30

会場: カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」
入場料: 1,000円
お問合せ先: カワイ表参道 Tel 03-3409-2511

及川 浩治

Koji Oikawa



(C) Y u j i Hori

Program

バッハ = ブゾーニ J.S. Bach = F. Busoni
我汝に呼ばわる、主イエス・キリストよ BWV.639 Ich ruf'zu dir, Herr Jesu Christ BWV.639
ワーグナー = リスト R. Wagner = F. Liszt
イゾルデの愛の死 Isolde's Liebestod
リスト F. Liszt
村の居酒屋での踊り(メフィストワルツ第1番) Der Tanz in der Dorfschenke(Erster Mephisto-Walzer)

Profile

'84年ヴィオッティ・ヴァルセミア国際音楽コンクールで第1位受賞。'85年、国立音楽大学に入学。
'86年にブルガリア国立ソフィア音楽院に留学。'87年にアレクシス・ワイセンベルク公開セミナーに参加し、ワイセンベルク本人の意向により特に設けられた最優秀特別賞を受賞。
'90年にマルサラ国際音楽コンクールにおいて第1位受賞。第12回ショパン国際ピアノコンクールにおいて最優秀演奏賞を受賞。'92年、日本国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞している。
'97年よりミュージック・シェアリング(旧みどり教育財団)による「レクチャー・コンサート」でヴァイオリニスト五嶋みどりと全国各地の小学校、養護学校などで演奏。
'99年のショパン没後150年には、「ショパンの旅」というタイトルのコンサート・ツアーを行ない3万5千人をも動員するショパン・イヤー最大規模のイベントとなった。
'08年より、東京・大阪での同時プロジェクト【及川浩治10大協奏曲シリーズ】をスタートさせている。
ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は多くの絶賛の声とともに幅広い層の共感を得ている。CDは、ショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集が発売されており、いずれも高い評価を受けている。 オフィシャルサイト <http://www.koji-oikawa.com/>

山岸 ルツ子

Rutsuko Yamagishi



Program

リスト F. Liszt
三つの演奏会用練習曲より「軽やかさ」 "La leggerezza" in F-minor
「ため息」 "Un Sospiro" in D-flat major
パガニーニ大練習曲集より「ラ・カンパネラ」 Grandes études de Paganini "La campanella"
ハンガリアン狂詩曲 第2番 嬰ハ短調 Hungarian Rhapsodie No.2 in C-sharp minor

Profile

カナダ、バンクーバー生まれ。3歳よりピアノを始める。日本に帰国後、6歳より父の赴任先マニラ市に転居、9歳の時にマニラ市バコパークにおいてリサイタルを行い現地の教育テレビにて全国放映される。
桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科で学び、19歳よりバンクーバーに留学、ユージン・スコポロドゥニコフに師事。ロシア・レニングラド派の基礎を学ぶ。'96年巨匠ラザール・ベルマンと出会い、翌'97年に弟子入り。最後の弟子としてイタリア・フィレンツェにて研鑽を重ねる。'95年ローマ国際コンクール第3位受賞。
'97年カナダ、キワニスコンクール、コンチェルト・ソロ両部門において総合第1位受賞。
同年カナダ、プリティッシュコロンビア・アソシエーション・パフォーマンス・アーツ・コンクールにて審査員全員一致の第1位受賞。
'99年東京カザルスホールでのデビューリサイタル以後、毎年東京、イタリアにおけるソロリサイタル開催ほか、'03年石井竜也クラシカルコンサートツアーにて、二胡のチェン・ミン氏、オルガニストの井上圭子氏等と共にポップスとクラシックのコラボレーションを行い、クラシックを基にジャンルを超えた幅広い活動を展開。
海外ではヨーロッパ・イギリス・リトアニア・エストニア・チリなど世界各地で聴衆の魅了し続けている。
近年は、国内外での演奏活動の傍ら、公開レッスン、公開講座、コンクール審査員を務めるなど、後進の指導にも積極的に携わっている。
オフィシャルサイト <http://www.rutsuko.com/>

外山 啓介

Keisuke Toyama



(C) Y u j i Hori

Program

ベートーヴェン L.v. Beethoven
ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」作品13
Sonata in C minor "Pathétique" Op.13

Profile

'84年、札幌市生まれ。5歳の時からピアノを始める。'04年に第73回日本音楽コンクール第1位。併せて増沢賞、井口賞、野村賞、河合賞、聴衆賞受賞。'06年に東京藝術大学卒業。東京藝術大学大学院修士課程を経て、'08年9月よりハノーファー音楽演劇大学に留学。'07年1月にエイベックス・クラシックスよりオールショパンのアルバム「HEROIC」でCDデビュー。2月より、サントリーホールを始め、全国各地で行なわれたデビューリサイタルは完売、新人としては異例のスケールでデビューをした。'08年7月、2ndアルバム「インプレッションズ」をリリースと同時に全国13ヶ所でのリサイタル・ツアーを行ない、サントリーホール(東京)、ザ・シンフォニーホール(大阪)などが満席となり、各地で話題となった。'09年6月にフルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団とショパンのピアノ協奏曲を共演、7月~8月には全国15ヶ所でのリサイタル・ツアーと同時に、「ラフマニノフ AVCL-25448」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれた。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、など多くのオーケストラと共演している。植田克己、ガブリエル・タッキーノ、マッティ・ラエカリオの各氏に師事。繊細で色彩豊かな独特の音色を持つ外山の演奏は、各方面から注目を浴びており、今後最も活躍が期待される若手ピアニストである。

オフィシャルサイト <http://www.keisuke-toyama.com/>